

こしがや 市議会だより

No.209

令和2年(2020年)

11月1日

発行 越谷市議会
編集 議会報専門協議会
☎964-2111 内線2405・2406
(直通)☎963-9261 ㊚966-6006

- ◆主な議案の内容 ②③
- ◆審議結果 ③
- ◆市政に対する一般質問 ④⑤
- ◆常任委員会の活動 ⑥
- ◆特別委員会の活動 ⑦⑧
- ◆市議会からのお知らせ ⑧

【秋の花田苑】撮影者 高野 裕一様(相模町在住)
撮影場所 花田苑(平成29年(2017年)11月)

子どもたちの学習環境整備へ

— 学習者用タブレット端末等の財産の取得を決定

2万6800セットを子どもたちへ—

9月定例会の概要

令和2年9月定例会は、9月1日から25日までの25日間にわたり開催しました。

本定例会では、「令和元年度越谷市一般会計歳入歳出決算認定について」など32件の市長提出議案をそれぞれ同意、可決または認定しました。また、5件の議員提出議案のうち4件を可決し、1件を否決しました。

議会運営では、6月定例会に引き続き、マスク着用の徹底や会期日程について議案の審議を優先するなど、新型コロナウイルス感染症対策を考慮し実施しました。

※定例会の日程は市議会ホームページをご覧ください。

9月定例会

新型コロナウイルス感染症対策を行いました

〈本定例会から新たに実施した主な対策〉

- ・出席者を必要最小限にした。一般質問を行う日は、出席議員の入れ替えをした。
- ・一般質問の発言時間は質問、答弁で1時間を目途とした。質問者数は、各会派の所属人数の半数を上限とした。
- ・決算特別委員会の審査はこれまで3日間だったが、3密を避けるため、執行部の出席者を入れ替えながら4日間で実施した。

市議会だよりの表紙写真を募集しています。
(詳しくは8ページをご覧ください)

UD FONT
by MORISAWA



スマホ用アプリ「マチイロ」で市議会だよりをご覧ください。

マチイロ

市議会の様子は、市議会ホームページからご覧いただけます。

越谷市議会

検索

http://www.city.koshigaya.saitama.jp/kurashi_shisei/gikai/



主な議案の内容

質疑および討論については、その主なものを掲載しています。各議案の概要は市議会ホームページに掲載しています。

市長提出議案

令和元年度歳入歳出決算認定

一般会計の決算額は、歳入では対前年度比4・2パーセント増の107億2412万6423円、歳出では対前年度比4・1パーセント増の1017億5957万4982円でした。9つの特別会計全体の決算額は、歳入が679億69万8459円、歳出が657億6038万7007円でした。

病院事業会計では、収益的収入および支出のうち、収入額が112億8111万8743円、支出額が113億6614万6494円で、資本的収入および支出のうち、収入額が2億円、支出額が7億6131万156円でした。なお、収支の不足額は過年度分損益勘定留保資金等で補てんしました。

▼議案質疑

問 コロナ禍における税収の見通しは。

答 令和元年度決算は増収となっているが、令和2年度は現段階で法人市民税等影響が出ている。令和3年度は、景気の落ち込みにより個人市民税および法人市民税において大きな影響があると予測している。

令和2年度一般会計補正予算

歳入では、交付額が決定した普通交付税などの整理のほか、補助事業費の内示等による国庫支出金、繰越金の整理が主なものです。歳出では、新型コロナウイルス感染症に係る事業費の整理をはじめ、財政調整基金や公共施設等整備基金への積立金の追加が主なものです。

補正予算額は、一般会計で82億1000万円、特別会計全体で13億990万6000円の追加で、補正後の予算総額は、一般会計で1569億5400万円、特別会計全体で576億2890万6000円、病院事業会計を含めた全会計の予算総額は、2380億2930万6000円となります。

▼議案質疑

問 小中一貫教育制度の利点は。

答 9年間のつながりを意識した学習指導や生徒指導によって、さまざまな教育効果を生み出す制度とされており、本市でも児童生徒の学力向上や自己肯定感

の高揚、中一ギャップの解消等で成果を上げている。

▼反対討論

▽ 今回の補正予算には、小中一貫校の整備に向けた基本計画策定支援業務等委託料が計上されている。3学園構想については児童生徒への説明がなく、また保護者への説明もメリットばかりで、懸念される問題点について記述がない。子どもたちのことを第一に考えたものとは言い難いため、本議案に反対する。

▽ 小中一貫校整備事業の基本計画策定支援業務等委託料は、小中一貫教育とコロナ禍による教育現場や家庭、地域、社会の変化に対する認識の不十分さや今後どのような社会ビジョンを想定し、子どもたちを育てていくのかが不明確であることなどが懸念されるため、本議案に反対する。

財産の取得について(学習者用タブレット端末等)

学習者用タブレット端末等を取得するにあたり、予定価格が議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例に規定する額以上となるため、提案されました。取得財産は、学習者用タブレット端末、キーボード、端末管理ソフトがそれぞれ2万6800セット、大型提示装置が804台です。価格は、19億9958万円で、契約の相手方は、富士電機ITソリューション株式会社です。

▼議案質疑

問 タブレット購入とコロナ対

策の関係性および健康被害への懸念は。

答 臨時休校等の緊急時には、端末を貸し出す方向で検討を進めている。ネット環境の整っていない家庭には、教育センターでレンタル等によりネット環境の提供をできるよう検討している。依存症やIT眼症等については、注意喚起をしていく。

問 GIGAスクール構想前倒しによる今後の流れは。

答 端末を整備しながら3段階の研修をあわせて行う予定であったが、前倒しにより、まず便利なツールとしての活用をすくずくに進めていきたい。

議員提出議案

意見書の要旨等については、市議会ホームページに掲載しています。

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

この議案は、畑谷茂議員ほか6人から共同提案されました。

【議決結果】可決

防災・減災・国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書

この議案は、守屋亨議員ほか6人から共同提案されました。

【議決結果】可決

性犯罪に関する刑法のさらなる改正を求める意見書

この議案は、細川威議員ほか

人事議案

次の方の任命・推薦に同意しました。

越谷市教育委員会委員

山口 文平 氏(新任) 中町

人権擁護委員候補者

市川美砂子 氏(再任) 弥栄町四丁目

駒場 伸子 氏(再任) 赤山町二丁目

吉村 総一 氏(再任) 大成町八丁目

高橋 護 氏(新任) 赤山町四丁目

▼賛成討論

▽ 性暴力は被害者の心身共に深刻なダメージを与え、日常生活にも支障をきたすものとなっている。現行の刑法は、国際水準からまだほど遠く、多くの被害は潜在化し、加害者は野放しにされている。現状を打開するため、被害者の声をさらに広げ、法改正を進める必要があると考

核兵器禁止条約への参加を求める意見書

この議案は、山田大助議員ほか10人から共同提案されました。

▼反対討論

▽ 核兵器禁止条約が目指す核兵器廃絶という目標については理解している。しかし核保有国およびその同盟国は署名すらしていない。日米同盟のもとで核兵器を有するアメリカの抑止力を維持することが必要であるという考えもある。核軍縮に当たっては、人道と安全保障の2つの観点から議論する必要があり、まずはタブーのない議論を深めるべきと考え、反対する。

▽ 核軍縮を取り巻く国際的な状況が大変厳しい中で、核兵器禁止条約に至る重大なプロセスを示さず日本が核兵器禁止条約に参加すれば、全てが即時解決するような単純なものではなく、国民を危険にさらすことにもつながりかねない。唯一の被爆国として日本は、核保有国と非保有国間の橋渡し役を担っており、まず漸進的な対話と合意形成が必要であると考え、反対する。

▽ 日本が核兵器のない世界を

目指す取り組みの先頭に立つことには賛同するが、日米同盟の抑止力によって、国民の平和な暮らしが守られるという現実を目を向けるべきである。日本が核軍縮に取り組みには、核兵器の非人道性と厳しい安全保障環境という2つの視点を考慮する必要がある。日本は核兵器廃絶に向けた議論に積極的に貢献し、現実的に核廃絶を前進させる道筋を追求していくべきと考え、反対する。

▼賛成討論

△今年、被爆者健康手帳を持つ全国の被爆者はピークから6割減少し、平均年齢は83歳を超えていることから、条約の早期発効を求める声が被爆者団体からも上がっている。また、現在世界を脅かしている感染症や気候変動などに対して、軍事力は意味をなさない上に、時に核兵器は脅威となり得る。政府は、被爆者の願いと国民の声を受け止め、核兵器禁止条約に署名、批准すべきと考え、賛成する。

▽中距離核戦力全廃条約の破棄や新しい核兵器の開発など、核保有国の間に核軍縮のための約束を反故にする動きが強まっている。唯一の戦争被爆国として、政府には1日も早く核兵器禁止条約の署名、批准することを求めているため、賛成する。

【議決結果】否決

地方自治体のデジタル化の着実な推進を求める意見書

この議案は、守屋亨議員ほか5人から共同提案されました。

▼議案質疑

問 デジタル化を推進する目的およびデジタル化推進によるセキュリティ脆弱化の課題は。

答 生産性の向上や働き方改革などの視点からも、デジタル化の推進が重要とされており、すでに遅れをとっている国際社会の中でさらに遅れないためにもデジタル化を進めていきたい。セキュリティ面に関しては、マイナンバーカードのオンライン申請に限らずクレジットカードやスマホ決済などについてもさまざまな課題はあるが、課題を解決しながら進めていくことをデジタル庁に期待している。

問 使われた個人情報情報の確認方法と第三者機関のチェック方法は。

答 ささまざまな課題があると思うが、自治体のデジタル化に向けた取り組みを担当大臣に進めていただきたいと考えている。

▼反対討論

新型コロナウイルス感染症によりデジタル化推進について課題が浮き彫りになったため、政府が本格的なデジタル化推進の姿勢を示したと指摘しているが、今回教訓としなければならぬのは、これまでの効率優先の社会では、今後も予想される災害の激甚化や未知の感染症などに対応できなくなることである。マイナンバーカードについても、そもそも取得率が低く、市民国民に受け入れられていないことは明らかであるため、反対する。

【議決結果】可決

令和2年9月定例会

審議結果

◆議案の概要は市議会ホームページから確認できます。

すべての議員が賛成した議案（議長を除く）

議案番号	付託委員会	議案名	議案番号	付託委員会	議案名
市長提出第72号	省略	越谷市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長提出第90号	建設	令和2年度越谷都市計画事業西大袋土地区画整理事業費特別会計補正予算(第1号)について
市長提出第73号	省略	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長提出第91号	民生	令和2年度越谷市病院事業会計補正予算(第1号)について
市長提出第74号	省略	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長提出第94号	決算	令和元年度越谷市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
市長提出第75号	省略	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長提出第95号	決算	令和元年度越谷市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
市長提出第76号	省略	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	市長提出第96号	決算	令和元年度越谷市母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計歳入歳出決算認定について
市長提出第77号	総務	越谷市都市計画税条例の一部を改正する条例制定について	市長提出第97号	決算	令和元年度越谷都市計画事業東越谷土地区画整理事業費特別会計歳入歳出決算認定について
市長提出第78号	民生	越谷市手数料条例の一部を改正する条例制定について	市長提出第98号	決算	令和元年度越谷都市計画事業七左第一土地区画整理事業費特別会計歳入歳出決算認定について
市長提出第79号	民生	越谷市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営等に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例制定について	市長提出第99号	決算	令和元年度越谷都市計画事業西大袋土地区画整理事業費特別会計歳入歳出決算認定について
市長提出第81号	建設	市道路線の廃止について	市長提出第100号	決算	令和元年度越谷市公共下水道事業費特別会計歳入歳出決算認定について
市長提出第82号	建設	市道路線の認定について	市長提出第101号	決算	令和元年度越谷市公共用地先行取得事業費特別会計歳入歳出決算認定について
市長提出第84号	民生	令和2年度越谷市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	市長提出第102号	決算	令和元年度越谷市病院事業会計決算認定について
市長提出第85号	民生	令和2年度越谷市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	市長提出第103号	省略	財産の取得について(学習者用タブレット端末等)
市長提出第86号	民生	令和2年度越谷市介護保険特別会計補正予算(第1号)について	議員提出第2号	省略	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書について
市長提出第87号	民生	令和2年度越谷市母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計補正予算(第1号)について	議員提出第3号	省略	防災・減災・国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書について
市長提出第88号	建設	令和2年度越谷都市計画事業東越谷土地区画整理事業費特別会計補正予算(第1号)について	議員提出第4号	省略	性犯罪に関する刑法のさらなる改正を求める意見書について
市長提出第89号	建設	令和2年度越谷都市計画事業七左第一土地区画整理事業費特別会計補正予算(第1号)について			

賛否が分かれた議案

議案番号	付託委員会	議案名	会派名															賛成	反対	本会議決結果														
			自由民主党越谷市議団					公明党越谷市議団					立憲・市民ネット			日本共産党					刷新クラブ		維無											
野口	伊藤	金井	島田	小林	大野	服部	野口	守屋	岡野	竹内	瀬賀	畑谷	久保田	細川	後藤	福田	松田	山田	清水	山田	宮川	工藤	大和	松島	武藤	浅古	野口	小林	白川	菊地				
市長提出第80号	民生	越谷市立病院の診療費等に関する条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	26	4	可決
市長提出第83号	分割(※)	令和2年度越谷市一般会計補正予算(第7号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	25	5	可決
市長提出第92号	決算	令和元年度越谷市一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	26	4	認定
市長提出第93号	決算	令和元年度越谷市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	26	4	認定
議員提出第5号	省略	核兵器禁止条約への参加を求める意見書について	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	12	18	否決	
議員提出第6号	省略	地方自治体のデジタル化の着実な推進を求める意見書について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	26	4	可決

※総務、民生、建設、教育・環境経済分割
 凡例：○…賛成 ×…反対 議…議長(議長は採決に加わりません)
 会派名の日本共産党は「日本共産党越谷市議団」、刷新クラブは「越谷刷新クラブ」、維は「日本維新の会」、無は「無所属」の略
 <越谷市議会議員 条例定数=32人 現員数=31人>



ボランティアによる清掃活動

市政に対する 一般質問

自由民主党越谷市議団
服部 正一 議員



Q ごみ増加対策について

問 大相模調節池周辺のごみの増加に対し、ボランティアへの支援を含めた対策は。

市長 大相模調節池の維持管理は、草刈りやごみの清掃などの管理委託と、巡回によるごみ回収や利用者への注意喚起などをする業務委託を行っている。また、NPO団体やボランティアなどの協力により、除草や清掃

Question

9月定例会では、16人の議員が市政全般について質問を行いました。

各議員の氏名の下にあるQRコードをスマートフォン等の専用アプリで読み取ると、一般質問の録画映像をご覧いただけます。



事前にご予約のうえ、ご利用ください
(写真は市民活動支援センターのパソコン)

ルールづくりなどの環境整備を進めていきたい。さらに、今年度、採用の内定を取り消された方などを対象に、緊急雇用対策として会計年度任用職員9人を採用した。必要に応じて支援の取り組みを検討していく。

越谷刷新クラブ
浅古 高志 議員



Q 事業開始までの越谷シティの利用について

問 越谷シティ周辺地域のにぎわい創出への取り組みは。

市長 地域の核である越谷シティは、近年にぎわい創出の拠点としての魅力が低下している状況である。そこで、3月に南越谷駅・新越谷駅周辺地域にぎわい創出事業構想を策定した。また、幅広い意見を伺うため、有識者や市内関係団体、一般公募の市民の方などからなる越谷サンシティ整備懇談会を設置している。越谷シティの管理運営は、令和5年度末まで市で実施していく予定だが、この期間を施設整備までの大切な期間

立憲・市民ネット
清水 泉 議員



Q 動画配信などにおける手話通訳について

問 コロナ対策における市長コメントの動画配信で、今後手話通訳を取り入れる考えは。

市長 テレビ広報番組で、平成13年から手話通訳を行っている。また、平成30年7月から広報こしがやお知らせ版に、手話の紹介コーナーを設けており、紙面に印刷された二次元コードを読み取ると、YouTubeの越谷市公式チャンネルから手話動画を見ることができている。

現在、私からのコメントをホームページで動画配信しているが、手話通訳の対応ができていない状況である。今後は、全ての市民により分かりやすいメッセージを配信していくため、手話通訳を取り入れて配信していく。

自由民主党越谷市議団
大野 保司 議員



Q コロナ禍における市民活動のあり方について

問 各種イベントはほとんど中止・延期となっているが、市民が心の絆を求める気持ちに変わりはしない。市が関与する主要なイベントのうち、今年度開催の見込みがあるものは。

市長 来年1月の協働フェスタ



コロナ禍を踏まえた自治会活動が求められる

自由民主党越谷市議団
野口 和幸 議員



Q 重層的支援体制整備事業の方向性について

問 社会福祉法の改正により明文化された重層的支援体制整備事業は、地域共生社会の実現を目指すもので、行政の縦割り解消が必要と考えるが、市長の考えは。

市長 約3000人いる市職員が、有効・的確に働くことは私にとっての大きな課題であり、責任もある。

立憲・市民ネット
後藤 孝江 議員



Q コロナ禍における財政運営と予算編成について

問 コロナ禍における財政運営と令和3年度予算編成に向けた課題と考え方は。

市長 コロナ禍において発生時から国県支出金や市の財源で各施策を講じつつ、9月補正予算では、今後の備えとして、財政調整基金などへの積み立てを計上した。感染収束が見通せない中で、令和3年度予算編成を迎えることになるが、歳入の根幹である市税の大幅な減収の見込みなど、財源確保が大きな課題である。事務事業の見直し、選択と集中による効率的、効果的な行財政運営をより進め、策定中の第5次総合振興計画の推進と新たな行政需要やポストコロナ社会における諸課題に的確に対応できるよう努めていきたい。

公明党越谷市議団
岡野 英美 議員



Q 公立保育所のICT化について

問 保護者の利便性向上と現場

職員の事務負担軽減を目指し、ICTシステムを導入する考えは。

市長 他自治体や民間保育園での導入状況およびその効果について調査研究を進めている。システム導入できれば、保護者にとっては送迎の際の時間短縮、連絡や通知等における利便性の向上につながる。また職員の事務負担が軽減されることは、保育に集中して取り組める環境を整えることにつながると考えている。今年度から創設された公立保育所へのICTシステム導入に対する国の補助の活用を検討し、デジタル技術を活用した全庁的な事務の効率化を推進していく。

無所属 菊地 貴光 議員 QRコード

問 コロナ禍における子どもへの学びについて

問 コロナ禍により授業時数の確保のためカリキュラムが再編されたが、学校での放課後等の補習の取り組みや、家庭学習の指導状況は。

教育長 学習に不安を抱いている児童生徒に対して、休み時間や放課後に個別指導を実施するなど、個に応じたきめ細やかな指導している。また家庭学習については、単に課題を提出して終わりではなく、授業を通して当該学年の学習内容の理解を深められるよう指導している。

問 高校進学に係る支援体制は。

教育長 中学3年生は夏季休業期間中も授業を実施したほか、

他県も含めた公立学校の入学者選抜等の情報を生徒や保護者に周知し、不安払拭に努めている。



子どもの学びをサポートする教育センター

公明党越谷市議団 瀬賀 恭子 議員 QRコード

問 安心の職場環境・教育環境のさらなる充実の取り組みについて

問 既設の相談窓口と「子どもつながりSNS相談@越谷」における子どもたちの反応の違いは。また、対象の学年および開催日数を拡大する考えは。

教育長 実施した10日間において、登録人数53人、相談件数33件であった。昨年度の本市の子ども専用電話相談窓口のハートコールは年間36件、つながりハートポストは年間13件であったことを考えると、子どもたちにとって気軽に相談しやすく有効な取り組みであったと考えている。潜在的な悩みについて把握することができたと考えており、今後も児童生徒一人一人に寄り添った相談業務を推進し、見守り体制の強化および相談体制の充実を図っていききたい。

越谷刷新クラブ 松島 孝夫 議員 QRコード

問 防災対策について

問 災害時における緊急情報等の発信強化のため、危機管理情報の発信に特化したSNSアカウントを開発し対応していく考えは。また、体制の強化として危機管理を一元的に総括し調整する危機管理監の配置および直轄の組織を設置する考えは。

市長 被害を最小限にするため災害情報を迅速に収集、精査した上で必要な情報を適切に発信することが重要である。危機管理情報の発信に特化したアカウントについては、先進事例を参考に今後検討していく。また、第5次総合振興計画前期基本計画の策定に合わせ、全ての危機管理を一元的に統括し調整する専門部署の設置を含め、危機管理体制の強化を検討している。

日本維新の会 小林 成好 議員 QRコード

問 自家用広告物の安全管理について

問 近年の自然災害の頻発化による倒壊や落下等を考慮した屋外広告物の安全管理は重要と考えるが、自家用広告物に関する考えは。

市長 令和2年4月1日から越谷市屋外広告物条例の一部を改正し、屋外広告物の所有者や管理する者等に対して、屋外広告物の管理に加え、本体・接合部・支持部分等の劣化および損

傷状況の点検を義務化することとした。申請が不要な自家用広告物については、良好な状態を保持するためには、屋外広告物所有者等の自主的な管理が重要なことから、安全管理、安全点検の徹底について、広報こしがやおよび市ホームページにおいて周知を行っている。

自由民主党越谷市議団 金井 直樹 議員 QRコード

問 安心度埼玉No.1の越谷について

問 本市のまちづくりにおける基本理念の1つである「安心度埼玉No.1」に関する具体的な取り組みは。

市長 総合的な治水対策や、検査体制の強化をはじめとしたさまざまな新型コロナウイルス感染症対策に係る施策に取り組んでいる。今後もコロナ禍への対応、危機管理体制や防災体制の整備などに取り組んでいく。

日本共産党越谷市議団 大和田 哲 議員 QRコード

問 保健所における現在の業務

問 安心度について過去に行われた同様の質問が活かされていないと感じるが、市長の考えは。

市長 一つ一つ精査しながら実現可能なことから取り組んでいる。期待に応えられないことも多々あるが、実現を目指して取り組んでいきたいと考えているため、今後も意見や提言をいただきたい。

体制と、インフルエンザ流行および新型コロナウイルスの感染拡大が想定される中で人員強化体制への考えは。

市長 保健所では、新型コロナウイルス感染症に関する相談、電話相談、医療機関の受診調整、PCR検査、医療機関等への入院調整や搬送、濃厚接触者の特定、感染者や濃厚接触者の健康観察、退院後のフォローなどの業務を行っている。また7月27日から応援職員として保健師4人、事務職8人の合計12人を配置し、業務体制の強化を図っている。インフルエンザ流行時には、電話相談や検査要望の増加等が予測されるため、感染状況により体制強化を図っていく。

公明党越谷市議団 竹内 栄治 議員 QRコード

問 将来に夢を持てるまちづくりについて

問 本市全体の経済効果および市民の利便性の向上のために運転免許センターを誘致する考えは。

市長 県内には、約470万人もの運転免許保有者がいるため、県内一カ所だけではなく、とりわけ人口が集中する県南地域への運転免許センターの設置を望む声が多いことは認識している。また、運転免許センターが存在することによる周辺地域や市全体の経済効果、さらには関係人口の創出といった効果も大いに期待される。そのため、誘致については、設置主体となる県をはじめとした関係機関の意向や

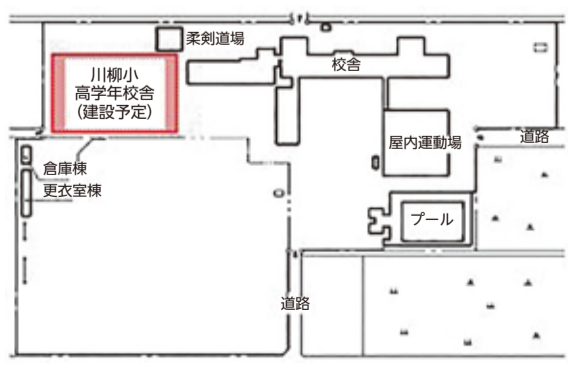
方針が前提となるが、調査しながら実現の可能性について検討を進めていきたい。

日本共産党越谷市議団 山田 大助 議員 QRコード

問 3学園構想について

問 地元説明会を開催しないことや、(仮称)蒲生学園の過大な規模化のデメリットなど、中身も進め方にも問題点が多い。特に(仮称)川柳学園は小学1~4年生と5・6年生が分断され、高学年は中学生と一緒に生活するが、高学年のリーダーシップが発揮できない例が全国で発生しており、健全な成長・発達への懸念が大きい。また他の学校との差もできるが、認識と対応は。

教育長 4年生が6年生と同じ動きをするのは難しいが、高学年として4年生が成長すること、また5・6年生、中学1年生を一つのまとまりで指導していくことなど、さまざまな点でメリットが大きいと考えている。



川柳小分離・高学年校舎の計画図



総務

令和2年度越谷市一般会計補正予算(第7号)について

繰越金の推移の分析や中核市における財政調整基金の積み立ての状況などについて質疑がありました。

常任委員会の活動

9月定例会に上程された議案のうち、市長提出議案15件が所管の常任委員会に付託され審査を行い、全ての議案が原案可決されました。※質疑のあった議案については主な質疑項目を掲載しています。また、賛否が分かれた議案については、質疑項目と答弁要旨を掲載しています。



民生

越谷市手数料条例の一部を改正する条例制定について

戸籍の附票の除票に関する交付手数料の考え方や通知カード廃止後のマイナンバー確認方法などについて質疑がありました。

越谷市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営等に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例制定について

対象となる事業者数や主任介護支援専門員と介護支援専門員の待遇の差などについての質疑がありました。

越谷市立病院の診療費等に関する条例の一部を改正する条例制定について

問 選定療養費の改定理由および今後の展望は。

答 今回の改定は、地域医療機関との機能

分化や、地域医療支援病院の承認要件に近づけることなどを目的としている。運営審議会からは、2年に1度の見直しや、今後の段階的な引き上げなどの意見を受けているため、社会情勢等を踏まえながら、地域医療連携と併せて推進していきたい。



地域の基幹病院である市立病院

問 引き上げによる市民生活への影響および市民への周知は。

答 かかりつけ医からの紹介状を持参すれば患者負担は発生しないため、制度を理解

いただければ影響は大きくないと考える。また、市の広報紙や市立病院ホームページに加え、病院内でのポスター掲示や病院広報紙など、さまざまな方法で周知していく。

▶反対討論

今回の引き上げに法定根拠はなく、市民要望でもない。紹介率や逆紹介率が上昇していることなどを考えると、今は保険外診療の縮減などをやるべきである。コロナ禍も踏まえ、本議案に反対する。

令和2年度越谷市一般会計補正予算(第7号)について

児童館の備品購入の内容や新型コロナウイルス感染症に係る検査体制強化の内容などについて質疑がありました。

令和2年度越谷市病院事業会計補正予算(第1号)について

かかりつけ医の推進に向けた考え方や新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金の対象者などについての質疑がありました。



教育・環境経済



令和2年度越谷市一般会計補正予算(第7号)について

問 地域商業キャッシュレス化推進事業における支援内容は。

答 キャッシュレス決済をまだ導入していない市内商業者を対象に、キャッシュレス決済の仕組みや手続きを説明する支援員を一定期間配置し、導入を促すものである。また、割引や期間限定ポイント付与等を行うキャンペーンなどを予定しており、推奨端末を導入した加盟店のほか、すでにキャッシュレス決済を導入している商業者についても、事業趣旨に賛同しキャンペーンに参加していただく場合には、協力金を支給する予定である。

問 飲食店等応援クーポン発行事業の内容は。

答 飲食店等に直接クーポン券を発行する



こしがや愛されグルメ × こしがや素ごもりグルメ 応援クーポン

ことにより、来店者に対し、金額に応じてそのクーポンを配付する等、それぞれの飲食店等に合った取り組みができるため、独自の取り組みによる顧客獲得や売り上げの向上が期待できると考えている。

問 小中学校における校舎改修工事の内容は。

答 明正小学校における特別支援学級の整備に伴う改修工事と、大沢北小学校および北中学校の雨漏り対策として屋上の防水工事を行うものである。

問 小中一貫校整備に伴う教職員数の影響および保護者や地域への説明方法は。また、大規模校における子どもたちへのきめ細やかな対応についての考えは。

答 本市の計画は、小学校も中学校もそのまま存続するものであるため、教職員数については、それぞれ従来通りとなる。該当する小学校の保護者全員に対し、小中一貫校設立に関する資料を配付した。この整備事業は、現在の児童生徒だけではなく、未就学の方も対象となる可能性があることから、資料を閲覧できるQRコードを記したチラシを学区内の保育所や幼稚園に掲示したり、自治会やマンション管理組合にもチラシの掲示や配付に協力いただいた。説明の後、開校に向けて自治会の方や保護者の代表を交えた地域準備会を学園ごとに立ち上げ、できるだけ多くの意見等をいただきながら丁寧に準備を進めていきたい。また、小中一貫教育を推進するにあたって、学級担任だけではなく教科担任制を取り入れることで、さまざまな大人が子どもたちの様子を見て、情報交換を密にすることができると考えており、子どもたちの健やかな成長に努め、大規模校としてのメリットを活用していきたい。

問 小中一貫校整備事業において子どもたちや先生との話し合いは。

答 当該校の教職員に向けては4月から5月にかけて説明をした。子どもたちの意見として、アンケートなどはしていないが、一人一人の保護者に資料を配付した。また、子どもたちの意見を聞く必要があるということになれば、学校を通じてアンケート等をする可能性もあると考えている。さらに、それぞれの学校で地域準備会の前段として、学園ごとに対象校の校長や教頭などによる会議をスタートし、カリキュラムや今後の日程などについて意見を聞くとともに、その対応策などを検討している。

問 書籍消毒機の消毒方法は。

答 消毒機は6冊用で、消毒機の中に本を立てかけて紫外線により殺菌消毒するとともに、下から抗菌剤を含む風を送ることにより、ページにはさまったほこりなどを取るものである。

▶反対討論

新型コロナウイルスに対応するものが組みこまれているものの、教育費において、小中一貫校の整備に向けた委託料が計上されている。質疑の中では、保護者への説明などが進められているが、小中一貫校への理解はまだ進んでいない。計画策定の前に先生、保護者、地域を中心に、理解を深めることが必要で、業務委託はまだ進めるべきではないと考え、本議案に反対する。

▶賛成討論

新型コロナウイルス感染症に係る事業費が計上されている。避難所における感染症対策、生活困窮者への住居確保給付金、妊産婦への検査費用助成やケア支援、スクール・サポート・スタッフや学習指導員の拡充などの早急な実施が必要である。小中一貫校整備事業における基本計画策定にあたっては、当事者の声を聴く機会をさまざまなかたちで今後も重ね、課題点が解消されることを要望し、本議案に賛成する。



建設

令和2年度越谷市一般会計補正予算(第7号)について

通学路安全対策事業による効果の検証や市道拡幅工事に伴う影響と対策などについて質疑がありました。

一般会計

問 消費税増税に伴う歳入への影響は。また、増税分の社会保障制度への反映は。

答 令和元年10月の消費税率引き上げの影響は令和2年度から反映されると考える。また、交付された地方消費税交付金は、国民健康保険や介護保険などへの繰出金や負担金、予防接種事業や病院事業への支出金などに充当しており、それぞれにおいて円滑に事業が実施されていると認識している。

問 ふるさと納税に係る謝礼品贈呈件数の増加理由と人気商品は。また、伝統工芸品を取り入れる考えは。

答 リピーターの増加が主な理由である。謝礼品は、こしがや愛されグルメ認証品などを中心に35品目となっており、室内型スカイダイビングの体験チケットや江戸切子オールドグラス、山東菜漬が人気である。謝礼品のコース見直しは、事業者とともに実施しているが、現在の価格帯の中で特色を出すことが難しいとの声もあり、今後も柔軟な価格設定などの検討を進めていく。

問 プレミアム付商品券事業の翌年度繰越額や不用額の理由は。また、事業評価は。

答 商品券の使用期限が3月末までであるため、事業者の換金業務が3月中に完了せず、翌年度に繰り越した。対象者は令和元年度住民税非課税者と子育て世帯の世帯主であり、販売率は75.5パーセントであった。想定より販売冊数等が少なく、不用額となった。また、商品券購入に原資が必要などの課題もあるが、消費税増税に対する効果はあったと認識している。

問 こしがや「プラス保育」幼稚園事業に対する評価と実施園を増やす考えは。

答 幼稚園の協力のもと子育てしやすい環境整備のため実施し、3歳児以上の保育の受入枠を350人分確保できた。また、小規模保育事業所の卒園児の受け皿にもなっており、同事業所の整備と併せて取り組んだ結果、本年4月1日現在の待機児童は19人になり、前年から27人減となった。現在の実施園は14カ所、来年1カ所増える予定であり、今後も増やしていきたい。

問 健康マイレージ事業の賞品内容は。また、送付方法の工夫や豪華賞品の考えは。

答 県と市で別々に賞品設定しており、本市は、ガーヤちゃん賞としてこしがや鴨ネギ鍋セット、ストロングベリーちゃん賞として市特産品詰め合わせ、ハッポちゃん賞としてハッポちゃんグッズが抽選で当たる。また、さまざまな特殊詐欺があるため、送り元や中身を明確にする。豪華賞品については、地元特産品を優先した経緯があるため、財政状況や参加人数を考慮しつつ検討する。



ガーヤちゃん賞のこしがや鴨ネギ鍋セット

問 若年者等に対し市が積極的な就職支援を行う考えと就職支援拡充の考えは。

答 コロナ禍により若年者等の就職が困難になる中、本市では専門のキャリアコンサルタントの設置や、ハローワークと連携した求人情報の提供等により支援している。また、地

決算特別委員会の活動

9月定例会では決算特別委員会を設置し、令和元年度の決算認定議案11件について審査しました。※質疑のあった議案については主な質疑項目を掲載しています。また、賛否が分かれた議案については、質疑項目と答弁要旨を掲載しています。

決算特別委員会委員 (◎委員長、○副委員長)

◎大野 保司 ○福田 晃 工藤 秀次 野口 高明 小林 成好
野口 和幸 小林豊代子 細川 威 守屋 亨 岡野 英美



元就職希望の若年者等が増加する中、企業からは安定的な雇用環境の整備が課題と伺っている。今後、ハローワークが市内にある強みを活かすとともに、商工会議所等とも連携し、マッチングサイトや就職相談と併せた取り組み等検討したい。

問 試験栽培委託料の内容と今後の展望は。

答 いちごの試験栽培と技術普及を行う中で、消費者等に喜ばれるいちごなどを調査している。また、越谷いちごのブランド化や販路拡大を進めており、昨年度は伊勢丹やそごうにも品質が認められ、出荷できることになった。さらに、市全体の品質向上のため、希望農家に対し、生育状況の確認や指導を行っている。今後もいちご栽培へのAIロボットの導入試験や、メロン栽培の試験を行っていく。



農業技術センターで行っているメロンの栽培試験

問 市営住宅の募集状況と今後の展望は。

答 令和元年度は21戸に対し66件の応募があった。高齢者単身世帯向けや利便性の良い住宅の募集があると倍率が高い。今後は、住生活基本計画の基本方針「既存ストックの活用」の観点から、既存建築物の活用が重要であるとする。住宅確保要配慮者の受け皿として、空き家等を活用したセーフティネット住宅の検討とともに、既存の住宅政策との整合を図っていきたい。



市営住宅(川柳町中層住宅)

問 (仮称)越谷市立地域スポーツセンター整備事業の市民からの意見募集方法は。

答 コミュニティ形成や賑わい創出の拠点として整備するため、民間活力を活用したPPP手法を用いて基本計画を策定した。コロナ禍により、説明会での意見募集が難しいため、各地区センター等へのアンケート用紙等の配置を考えている。今後、令和3年の民間事業者の募集、建設工事を経て、令和5年の供用開始を目指し取り組む。

▶反対討論

消費税増税やコロナ禍により経済は深刻な状況である。予算審議中から景気後退局面を指摘し、基金取り崩しによる市民を守る施策

を要望してきたが、本市では国保特別会計への繰出金削減や生活保護扶助費の削減など、セーフティネットの役割がある施策において、国の政策に従っており、住民福祉向上の観点から市民理解は得られないと考えている。民生費の諸施策をはじめ、市民にとってかけがえのない事業がほとんどであるが、以上の理由から反対する。

▶賛成討論

歳入では、財政の安定と健全化に必要な不可欠な個人市民税や固定資産税、地方交付税などが増加し、各財政指標の水準維持につながっている。歳出では、多様化する子育てニーズへの施策が展開し、地域スポーツセンターや大沢地区センターの整備が開始した。また、医療・保健・福祉の連携強化を図った保健センターや道路・公園・治水対策等の都市基盤整備、安心安全のための通学路への防犯カメラ設置など、本市の将来像実現への取り組みと判断し賛成する。

国民健康保険特別会計

問 国民健康保険広域化の影響は。

答 国保広域化により運営主体が県となった。以前は、インフルエンザなどの予期しない医療費の増額が発生した場合、市が法定外繰入れの増額などをする必要があったが、医療給付に要する費用の全額を県が市に交付する仕組みになり、財政運営が安定した。一方、広域化に伴い生じた事務がある。

▶反対討論

保険税調定額が前年度と比べ増額している。高齢化による被保険者の減少がある一方、その他一般会計繰入金減少による加入者負担の増加が要因である。国の制度改正に伴うものであるが、景気後退の中、非正規労働者等が加入する保険制度で、加入者の負担増には疑問がある。子どもの均等割軽減等の実施自治体もある中、本市では行われておらず、基金取り崩しなど財源活用すべきであったと考えるため、反対する。

後期高齢者医療特別会計

葬祭費などについて質疑がありました。

介護保険特別会計

要介護認定期間短縮や介護支援ボランティア制度などについて質疑がありました。

西大袋土地地区画整理事業費特別会計

事業の進捗や大袋地区センターの今後のあり方などについて質疑がありました。

公共下水道事業費特別会計

雨水幹線整備の進捗状況と今後の見通しなどについて質疑がありました。

病院事業会計

救急搬送応需率向上や収益確保、費用削減対策などについて質疑がありました。



第5次総合振興計画特別委員会の様子

第1章 計画の概要・第2章 越谷市の今後の見通し・第3章 推進ビジョン

問 財政予測の考え方は。

答 財政計画は法令や過去の予算・決算額、人口推計等を基に作成している。第5次総合振興計画の目標を達成するため、各担当課からの要求に基づき、次年度予算に反映するが、新型コロナウイルス感染症の影響により予測困難であるため、さまざまな経済指標等を参考に見通しを立てていきたい。

第4章 分野別計画

問 自治会加入率向上の取り組みは。

答 加入率は年々下がっている状況であるため、昨年度から各自治会連合会に補助金を交付し、各団体でアイデアを出しながら加入促進事業に取り組んでいただいている。今後も各自治会連合会、各自治会と連携しながら積極的に取り組んでいきたい。

問 がん検診受診率の目標値の考え方は。また、分かりやすい表記の考えは。

答 目標値は国が設定した算定方法をもとに設定しており、全住民数に対し市が実施するがん検診の受診者数を割り返し、目標値を算出している。受診率の算出方法が分

第5次総合振興計画

特別委員会の活動

8月6日および7日に開催された当委員会は、前期基本計画(素案)について質疑を行いました。質疑の主な内容を掲載しています。

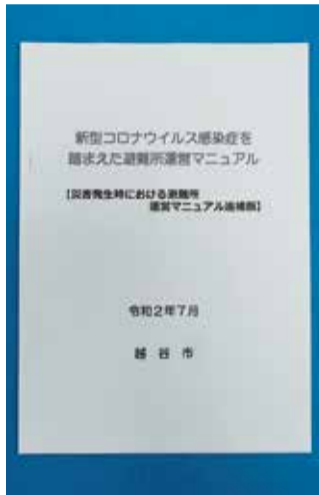
かりにくく、目標設定値が低く見えてしまうことから、注釈を記載するなどし、分かりやすく表現していきたい。

問 まるごとまちごとハザードマップ設置に対する考え方は。

答 当事業は、街中に浸水予測等の情報を目で見てわかるよう掲示する取り組みであり、来年度から5年をかけて市内全域に設置する計画である。各自治会協力のもと、浸水が多い地域から整備する予定であり、電柱への設置も想定している。出張講座等を通じて市民への周知を図っていきたい。

問 新型コロナウイルス感染症を踏まえた避難訓練について記述する考えは。

答 新型コロナウイルス感染症を踏まえた避難所開設運営方針、避難所運営マニュアルを策定し、避難所開設までのシミュレーションを各地区センターや一部の小中学校で検討していただいている。避難訓練の取り組みについても充実させていきたい。



避難所運営マニュアル

問 流通業務地区における製造部門の建設要件の緩和に向けて働きかけていく考えは。また、想定される今後の協議の進め方は。

答 当該地区に対して、規制の誘導や緩和を行った経緯はあるが、都市計画法上、製造部門の建設が規制されている現状は変わらない。今後も有効な土地利用を図るとともに、新たな活用の可能性を含め国と県への働きかけを検討したい。

問 小中一貫型小中学校整備後の中学校選択制の取り扱いは。また、見直しの検討は。

答 中学校選択制の継続を考えているが、施設整備との関係から、過去には中学校選択制から除いた学校もあったため、必要に応じて継続的に見直ししながら、制度を運用していきたい。

第5章 まち・ひと・しごと創生 越谷市総合戦略

問 企業立地相談件数の指標の考え方は。また、本市の顔となる企業を積極的に誘致していく考えは。

答 荻島を中心とした産業用地の整備に当たり、立地を目指す企業からの相談を指標としているが、相談受付のみではなく、支援制度なども検討している。さらに、新型コロナウイルス感染症に対する考え方として、本市の立地を活かすことも考えている。それらを踏まえて積極的に誘致や相談の取り組みを検討していきたい。



議会人事

令和2年9月定例会において、任期満了に伴い、都市計画審議会委員に次の方々を選出しました。

- 都市計画審議会委員**
- 大和田 哲 野口 高明
 - 野口 和幸 瀬賀 恭子
 - 大野 保司 細川 威

12月定例会について

令和2年12月定例会の会期予定は、決定次第、市議会ホームページでお知らせします。

表紙写真の募集

こしがや市議会だより令和3年(2021年)2月1日号の表紙写真を募集します。

募集内容
越谷市に関連する行事、風景、人物、その他季節に合うもの

応募規定
1人1回につき2枚まで。

原則、写真の撮影期間の制限はありません。

応募資格
越谷市内在住、在勤または在学の方

応募期間
令和3年(2021年)1月15日(金)まで

応募方法・応募先

応募票に写真を添えて議会事務局(本庁舎4階)まで提出してください。

また、市議会ホームページの「表紙写真の公募」ページにある応募フォームを利用し、写真をもとで提出していただくこともできます。採用された写真には、応募者(撮影者)の氏名、写真のタイトル、撮影場所を掲載します。なお、応募写真は表紙に合わせて、適宜トリミングや文字の追加等の画像編集を行いますのでご了承ください。

※応募規定など詳しくは市議会ホームページをご覧ください。

議会議中継のご案内

市議会の本会議は、インターネットによる生中継と録画中継を配信しています。スマートフォンやタブレット端末でもご覧いただけます。また、平成29年

傍聴して一言

本定例会では、42人の傍聴者がありました。いただいた感想から一部要約して紹介します。

■形式的なやりとりが多く、もう少し踏み込んだ議論がほしいのかと感じた。

■市民として、議会、行政に関心を持つ事は大切だと思ふ。議会で活発な議論が行われ、より良い越谷市となる事を期待する。

《市議会のICT化に向けた取り組み(パソコン等の利用を試行していること)について》

■ペーパーレス化に賛成。しかし、タブレットよりも紙の方が見やすいという人にも受け入れてもらえるようにさまざまな機能をつけるべきだと思ふ。

■ペーパーレス化は、環境資源の保護、経費の縮減、仕事の効率化等、メリットが多いと思ふ。今後も推進すべきだと思ふ。

編集後記

コロナ騒動で始まった今年度も半年が過ぎ、肌寒くなりました。赤とんぼが会派控室のある市役所4階ベランダまで遊びに来ましたよ。さまざまな行事が中止になり、ソーシャルディスタンスで人との距離が遠くなりましたが、今後も市民の皆さまにあたたかく寄り添ったものであるよう、最善を尽くしてまいります。

議会報専門協議会委員
松田 典子